

木原桑宅 （桑宅） 書廣島藩儒。文化十二年一月二十日安藝國廣島生れ、
明治十四年八月二十六日歿（八二六―八二）。講籍文、守君茅、通稱慎一
郎、慎齋。別號然白老人。藩儒坂井虎山に學び、藩醫として仕へてゐ
たが、文久二年藩醫教授となる。慶應二年長州再征で藩内騷然の際に
は、藩論の統一を盡す。廢藩後は閑居自適。神戸で歿す。

『桑宅遺稿』（大正四年二月十一日廣島・木原松二郎編輯）がある。